

熱海市は、将来都市像に「住むひとが誇りを訪れるひとに感動を誰もが輝く楽園都市 熱海」を掲げ、「住んでみたい」「訪れてみたい」、そしてそんな街に「投資をしたい」という「選択される街」を目指して、シティプロモーション活動に取り組んでいます。

『熱海NEWS LETTER』は、その活動の一環として、熱海の旬な情報をお伝えするために、定期的に発行しています。

右の写真は、P4の「意外と秋鮭」でご紹介している秋鮭。



LINE UP

ラインナップ

S 【特集1】秋は湯ったり、アートを楽しむ・・・P2

熱海の秋は、文化とグルメ。今年は市内各地で「あたま湯ったりアートフェスティバル 2014」を初開催!!市内は“アート”と“食”と“音楽”に染まります!!

【特集2】秋を鮭（アジ）わう・・・P3

この時期、脂がのってくる鮭。今年の秋は、鮭の一品を巡ってみませんか?

E 【イベント】9月～11月の主なイベントをご紹介・・・P4

- ◇熱海梅園もみじまつり
- ◇おさかなフェスティバル
- ◇熱海 HISTORICA G.P.

A 【熱海のココスキ!!】「面白いことができそうな街 熱海」・・・P5

この秋開催される「あたま湯ったりアートフェスティバル 2014」のコーディネーターを務めている戸井田さんに、このイベントの魅力と熱海に移住した理由について伺いました。

2014年秋のテーマは、「海幸、山幸、大人時間みつけた」。今回の特集では、熱海の街をアートに染める「あたま湯ったりアートフェスティバル 2014」についてご紹介します。

あたま湯ったりアートフェスティバル 2014

熱海は古くから多くの文化人に愛された街であり、谷崎潤一郎、太宰治などの日本を代表する文豪が執筆した市指定文化財「起雲閣」をはじめ、ドイツの建築家ブルーノ・タウトが地下室をデザインした重要文化財「旧日向別邸」など、多くの文化施設も存在します。

そのような中で、「この秋、熱海はアートで染まります」をコンセプトに、既存の文化施設だけではなく、市内各地で開催される「ART(文化)」「FOOD(食)」「MUSIC(音楽)」のイベントを結び、「あたま湯ったりアートフェスティバル2014」が開催されます。

期間: 2014年9月13日(土)～12月24日(水) 場所: 市内各地

詳細: 各イベントにより、会期・場所が異なりますので、HPをご覧ください。 <http://yuttari-art.net>



ART ～人間国宝から漫画フェア、書や仏像の世界、アートクラフトまであたまで芸術を味わう～

MOA美術館

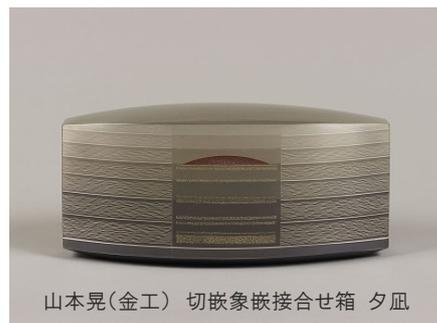
- ・「第 19 回 MOA岡田茂吉賞展」 10月31日(金)～12月24日(水)
 工芸に特化し、美術界の第一線で活躍する研究者の作品を表彰
- ・「松本零土展」 10月31日(金)～11月5日(水) ピエゾグラフィの展示・販売
- ・「手塚治虫展」 11月 21日(金)～28日(金) ピエゾグラフィの展示・販売

熱海梅園

- ・あたま梅園アート・クラフトフェスティバル 10月11日(土)～13日(月祝)

熱海銀座通り商店街

- ・「あたまアートフェア」 9月13日(土)・14日(日)・15日(月祝)
- ・「海辺のあたまマルシェ」 9月13日(土)・11月16日(日・予定)



山本晃(金工) 切嵌象嵌接合せ箱 タ風

FOOD ～熱海の地魚や地元の食材、地元の銘菓などを堪能できる！～

「意外と秋鮓 鮓の一品キャンペーン」「熱海おさかなフェスティバル」「網代ひものまつり」など、次ページ以降でご紹介！！



MUSIC ～ジャズやクラシックコンサート、ストリートライブまで

あたまに溢れる心地よい音楽に酔いしれる～

熱海梅園

- ・「Autumn Leaves in Jazz」 11月22日(土)～12月7日(日)の毎週土・日

熱海駅前・仲見世通り・Lydian・CAFE RoCA

- ・「ストリートライブ」 10月 13日(月祝)・25日(土)26日(日)
 11月 1日(土)・2日(日)23日(日祝)、12月 6日(土)

MOA美術館

- ・「アート&ミュージック ライブコンサート」 10月4日(土)・5日(日)など…



秋から冬にかけて脂ものり身もしまってくる“鱈（アジ）”についてご紹介します。

意外と秋鱈 鱈の一品キャンペーン

秋から冬にかけて脂ものり身も適度に引き締まってくる鱈。熱海では、この秋もっと熱海のローカル店を楽しんでほしい、そんな思いの料理人が、鱈の一品で腕を競います。

「熱海と言えば、やっぱり鱈がおいしい」と観光客も地元の人も口を揃えます。鱈は高級ではないとされますが、適度な脂やうまみが人気です。また、DHAなどの不飽和脂肪酸が多く、コレステロールを下げてくれる効果も期待できます。飲食店 25 店舗が参加していますので、和・洋・中・韓・伊、さまざまな鱈料理から、お気に入りを探すのも面白いものです。

期間：9月13日（土）～12月24日（水）

※参加店舗などは、HPをご覧ください。「意外と熱海HP」<http://www.city.atami.shizuoka.jp/igaitoatami/>



<お問い合わせ> 熱海市観光推進室 TEL0557-86-6195

網代ひものまつり

網代漁港に近い国道沿いは、干物店が連なり、「干物銀座」と呼ばれて親しまれています。この特産の干物を堪能していただくとうと、JR網代駅から徒歩5分、国道135号線にも面している大縄公園において、「網代ひものまつり」が開催されます。当日は、約5000枚の鱈の干物が無料で試食できますので、秋を鱈（アジ）わってください!!

開催日：11月8日（土）・9日（日）、12月13日（土）・14日（日） ※荒天中止

土曜日11:00～15:00 日曜日10:00～15:00

場所：大縄公園（JR 網代駅より徒歩5分）

<お問い合わせ> 網代温泉観光協会 TEL0557-68-0136

知っていますか？「たたき音頭」

あの大物演歌歌手である都はるみさんが歌っている「たたき音頭」の存在をご存知ですか？

この「たたき音頭」は、熱海市の網代（あじろ）地区周辺で生まれた人は、曲を聞くとつい身体が動いてしまうほど、刷り込まれている曲なのです。この曲は網代のアジを歌った曲で、歌詞にも「網代で獲れた」「網代港は良いところ」「沖にきらめく漁火は～」など、網代の情景が浮かぶものとなっています。

地域の小学校では、毎年秋に開催される運動会で披露するために、体育の時間に「たたき音頭」の踊りを習います。また、地区の体育祭や網代ふる里まつりの盆踊りにおいても、踊られています。

見

日本一遅い紅葉が見られる
「熱海梅園もみじ祭り」

11月15日(土)～12月7日(日)



早咲きの梅が開花する熱海梅園は、日本一遅い紅葉が見られるスポットとしても知られている。

期間中は、熱海温泉が楽しめる「足湯」や、夜の幻想的な風景が楽しめる「もみじライトアップ」もオススメ。

- 足湯オープン 10:00～16:00
- もみじライトアップ 17:00～21:00
- ◆お問合せ 熱海市観光協会 TEL 0557-85-2222

見

往年の名車が勢ぞろい
熱海 HISTORICA G.P. 2014

9月27日(土)・28日(日)

今年で3回目となる「熱海 HISTORICA G.P.」。アルファロメオをはじめ、アストンマーチンなど、昨年よりパワーアップして開催される。海を背景に往年の名車の数々を楽しみませんか？



- 長浜海浜公園 9月27日(土)11:00～15:00
- マリンスパあたま前広場等 9月28日(日)10:30～14:30

◆お問合せ 熱海ヒストリカG.P.実行委員会事務局 TEL 0422-46-1612

見

澤田政広記念美術館
「澤田政広 仏像の世界」

10月10日(金)～12月24日(水)

昭和の時代を代表する彫刻家、澤田政広(1894～1988)。晩年、仏教的主題の作品において他の追随を許さない深い精神性を湛えた作品を数多く創作した。「近代人の芸術的素養によって現代の仏像をつくりたい。」生前このように語っていた澤田政広。作品の数々に見る仏教の世界を心ゆくまでご観覧下さい。



◆お問合せ 生涯学習課 TEL 0557-86-6231

遊

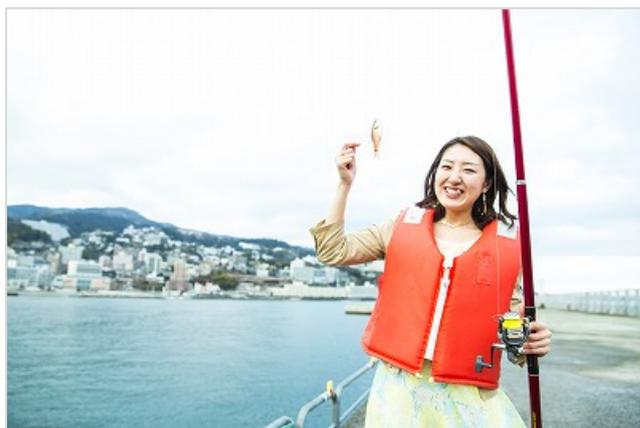
船釣り体験・干物づくり体験教室など
『熱海おさかなフェスティバル』

11月1日(土)・2日(日)9:00～15:00

市街地からほど近い熱海港海釣り公園などにて、第4回「熱海おさかなフェスティバル」を開催。貸し竿・エサつきで気軽に参加できる「船釣り体験(有料)」や自家製の干物をお土産にできる「干物づくり体験教室(有料)」など、楽しいイベントが盛りだくさん。

浜焼きコーナーや、地場産品などの出店もあるので、ぶらっと寄ってみるのも楽しい。

また、各日の11:00から多賀産ワカメ味噌汁サービスが先着300名に振る舞われる。



◆お問合せ 熱海市観光協会 TEL 0557-85-2222

見

アートを体験する一日
『湯河原ミート・ザ・アート』

10月25日(土)・26日

泉公園を会場にアートの触れあう一日。

陶芸体験教室やアートな作品の展示販売なども行われる。

秋のひととき、芸術に触れてみてはいかがですか？

時間：10:00～15:00



◆お問合せ 伊豆湯河原温泉観光協会 TEL0465-62-5135

まだまだ、ある。イベントカレンダー

9月	15日 秋季海上花火大会(熱海湾)
	13～15日 ながはま特設市(長浜海浜公園)
	20・21日 アタミアロハフェスティバル(親水公園)
10月	11～13日 あたま梅園アート・クラフトフェスティバル(熱海梅園)
	12・13日 秋のそれ伊豆山伊勢海老磯まつり(伊豆山海岸)
11月	28～30日 多賀網代文化展(起雲閣)
	15～12/7 もみじ祭り(MOA美術館)

◆お問合せ 熱海市観光協会 TEL 0557-85-2222



といた ゆう さん
戸井田 雄 さん

美術作家
「あたま湯ったりアートフェスティバル」コーディネーター

熱海は抜群の知名度があり、面白い活動をしている人がたくさんいて、何か面白くなりそうな余白感やちょっとしたワクワク感もあり、2012年の11月に引っ越してきました。今年の3月には、自分で企画から行き、熱海で初めて開催した「混流温泉文化祭」と、彫刻家・三澤憲司氏のコレクションを中心とした展示会「もの派と熱海」や、東京藝術大学と武蔵野美術大学の学生が中心となって行われる展示会「アタミアートウィーク」なども同時に開催し、多くのお客様に足を運んでいただきました。

ー 戸井田さんは、美術作家のお仕事をされていますが、なぜ熱海に移住されたのですか？

戸井田 武蔵野美術大学で大学事務として勤めている時に、新潟の観光施設の館長をしている同級生が、街と街をつないでネットワークを作るという経済産業省の委員会の委員の一人に「面白い奴がいる」ということで僕を紹介してくれて、大学でお会いしました。その人が僕の作品を見て面白がってくれて、「地域でアートを取り入れたい人がたくさんいるから紹介するよ」ということで、紹介していただいたのがNPO法人 Atamista の市来さんでした。その時の熱海は、何か面白いことができそうな街だなという印象で、いつかここで活動してみたいなとしたぼやっとした思いでした。

その半年後、居を移して取り組んだ新潟での展示会が終わり、どこに住もうかと考えた時に、ふと熱海を思い出したんです。東京からも近いので、非常勤講師として大学に通うのにも好都合ですし、僕のようにその場所でしか作れない作品をつくる作家活動をしている者にとっては、交通の利便性が良いのは魅力的でした。それに何ととっても



混流温泉文化祭での戸井田氏の作品「時を紡ぐ」

ー この秋は「あたま湯ったりアートフェスティバル2014」を開催されるそうですが、魅力は何ですか？

戸井田 熱海には一つ一つが面白いことをやっている人がたくさんいるのですが、認知されていない企画もあります。これらをつないだらぐっと盛り上がるのではないかと思ったのがきっかけでコーディネート役を受けました。この秋は“熱海がアートに染まります”ということで、9月13日から12月24日の期間中開催される「ART（アート）」、「FOOD（食）」、「MUSIC（音楽）」に関するイベントをつなぎました。温泉も自然も音楽も食も全部含めてアートというスタンスで、全てを含んだ熱海の文化を魅せていこうという企画です。今後、市内各地で行われている各種イベントを巡るモデルコースの紹介なども行っていく予定です。自分が作品を展示するのは12月くらいになりそうです（笑）。

ー 実際に住んでみて、熱海のココスキなのはどのようなところですか？

戸井田 熱海に住んでみて、いろいろな人とのつながりができて、アーティストとしてやれることが増えてきているので、熱海に来た当初よりもっとワクワクしています。「東京でも魚は食べられるけど、熱海で魚を食べるとおいしい」「東京でもお風呂に入れるけど、熱海だと温泉に入れる」といったように、少しずついろいろなところに生活の余裕があって、暮らしてみたいなと感じています。

また、商店街の人たちには、面白い人が多いと思います。仲見世通り、平和通り、銀座通り、それぞれ特色がありイベントにもすごく協力していただきます。特に仲見世通り商店街の方々は三世代のコミュニティができていて、バーベキューなどに参加させていただくと、それぞれの世代で地域のコミュニケーションがとれていて、これが代々続いていくのだろうなということを感じます。この秋の「湯ったりアートフェスティバル」でも、マルシェやアートイベントなども開催されますので、ご期待ください。



仲見世通り商店街